



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8707 URL <http://www.iwai-cosmo-hd.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 沖津 嘉昭
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 COO (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,902	26.9	4,813	27.6	1,041	312.5	1,197	169.5	1,000	62.7
29年3月期第1四半期	3,864	△28.4	3,771	△28.4	252	△80.9	444	△69.2	614	△54.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,097百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △1,016百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	42.59	—
29年3月期第1四半期	26.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	190,220	44,447	23.4
29年3月期	183,657	43,172	23.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 44,447百万円 29年3月期 43,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(注) 当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	25,012,800株	29年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,523,557株	29年3月期	1,523,557株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	23,489,243株	29年3月期1Q	23,489,243株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	10
(4) 連結損益計算書の四半期推移	11

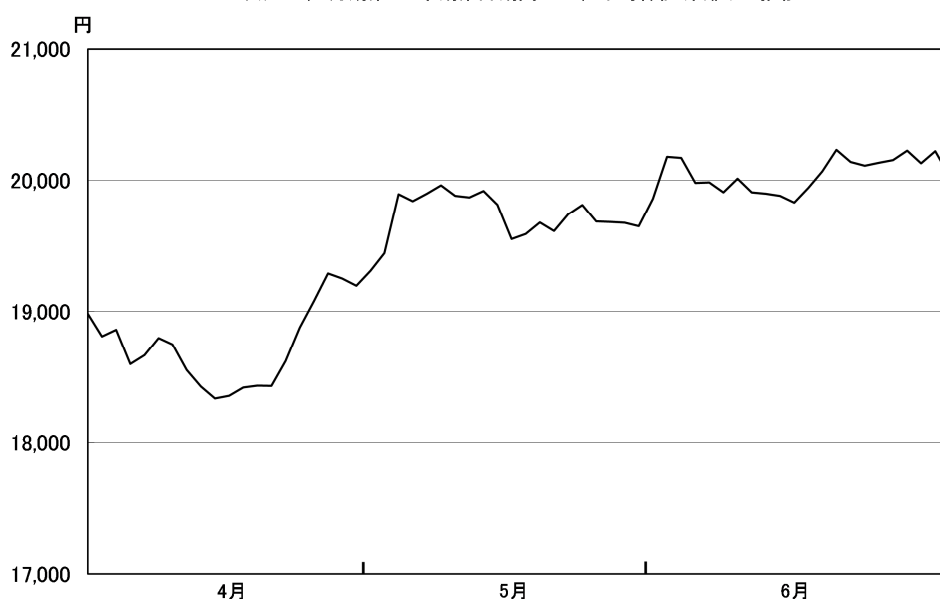
1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～6月30日）におけるわが国経済は、企業収益の改善傾向を背景として、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、欧米の政治リスクに対する警戒感やシリア・北朝鮮などの地政学的リスクの高まりから、先行きに対しては、依然として不透明な状況が続いております。

国内株式市場は、米国によるシリア攻撃や北朝鮮のミサイル発射を受けて地政学的リスクが強く意識されたことに加え、トランプ米大統領によるドル高けん制発言などを嫌気して下落基調で始まり、日経平均株価（終値）は、4月中旬に18,300円台となりました。その後は、フランス大統領選挙の結果から同国のEU（欧州連合）離脱リスクが後退したことや、トランプ政権の税制改革案への期待などから、日経平均株価（終値）は上昇し、5月11日（19,961円55銭）には2万円の大台に迫りました。5月中旬には、トランプ米大統領とロシアの不透明な関係を巡るロシアゲート疑惑から、米国の政治停滞に対する懸念が強まり、株価は軟調に推移しましたが、6月に入ると、国内外の良好な経済指標を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり、6月2日の日経平均株価（終値）は20,177円28銭と、およそ1年半ぶりに2万円の大台を回復しました。その後もFOMC（米国連邦公開市場委員会）で事前予想通り利上げが決定されたことなどを受けて底固く推移し、6月30日の日経平均株価（終値）は20,033円43銭と、前期末（平成29年3月期末：18,909円26銭）を5.9%上回る水準で取引を終了しました。

平成30年3月期第1四半期累計期間の日経平均株価（終値）の推移



当社グループの中核事業を担う岩井コスモ証券株式会社では、お客様の資産運用をサポートするうえで、収益機会の提供やリスク分散の観点から、海外金融商品をお客様の運用資産の一つに組み入れて頂くことが重要と捉え、好調が続く米国株式に関する投資情報の提供を強化しました。また、中長期の資産運用の提案として、投資信託では、ニッセイAI関連株式ファンドの販売に注力し、また、外国債券においては、新たにロシア・ルーブル建債券を取り扱うなど、成長期待が大きいテーマ、地域等を投資対象とする金融商品の販売を積極化しました。こうした取り組みに加え、国内外の株価上昇など良好な市場環境も後押しして、当社グループの営業収益は49億2百万円

（対前年同期比26.9%増加）、純営業収益は48億13百万円（同27.6%増加）となりました。一方、販売費・一般管理費は37億72百万円（同7.2%増加）となり、経常利益は11億97百万円（同169.5%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億0百万円（同62.7%増加）と、それぞれ前年同期実績を上回る利益を計上することができました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は25億73百万円（対前年同期比3.6%減少）となりました。内訳は以下のとおりであります。

①委託手数料

委託手数料は、国内株式を中心に16億30百万円（対前年同期比3.6%減少）となりました。

②引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式の引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は2百万円（対前年同期比63.5%減少）となりました。一方、債券の引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は7百万円（同5.3%増加）となり、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料全体では10百万円（同30.8%減少）となりました。

③募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に4億23百万円（対前年同期比13.1%減少）となりました。

④その他の受入手数料

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に5億8百万円（対前年同期比7.1%増加）となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は、米国株式のマーケットメーク方式による売買を中心に12億10百万円の利益（対前年同期比533.5%増加）となりました。一方、債券等トレーディング損益は、外国債券の販売を中心に4億47百万円の利益（同6.5%増加）となり、その他のトレーディング損益11百万円の損失（前年同期は25百万円の利益）を含めた合計のトレーディング損益は16億46百万円の利益（対前年同期比158.5%増加）となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引収益を中心に6億82百万円（対前年同期比22.2%増加）となりました。一方、金融費用は88百万円（同4.1%減少）となり、差し引き金融収支は5億93百万円（同27.4%増加）となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、業績連動の賞与をはじめとする変動費の増加を主因として37億72百万円（対前年同期比7.2%増加）となりました。

(営業外収支)

営業外収支は、受取配当金を中心に1億56百万円の利益（対前年同期比18.6%減少）となりました。

(特別損益)

特別損益は、金融商品取引責任準備金戻入の計上により18百万円の利益（対前年同期比90.2%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,902億20百万円（対前連結会計年度末比65億62百万円増加）となりました。

流動資産は信用取引貸付金の減少などがあったものの、顧客分別金信託の増加などにより1,774億25百万円（同51億11百万円増加）となりました。固定資産は投資有価証券の時価が上昇したことによる増加などにより127億95百万円（同14億50百万円増加）となりました。

一方、負債合計は1,457億72百万円（同52億87百万円増加）となりました。

流動負債は信用取引負債の減少があったものの、顧客からの預り金の増加などにより1,400億5百万円（同48億25百万円増加）となりました。固定負債は繰延税金負債の増加などにより53億19百万円（同4億80百万円増加）となりました。

純資産合計は444億47百万円（同12億75百万円増加）となり、自己資本比率は23.4%（前連結会計年度末は23.5%）となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績・配当予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	7,534	7,205
預託金	79,229	86,703
顧客分別金信託	79,000	86,500
その他の預託金	229	203
トレーディング商品	1,650	4,788
商品有価証券等	1,647	4,786
デリバティブ取引	2	1
約定見返勘定	94	—
信用取引資産	68,137	62,521
信用取引貸付金	64,857	59,393
信用取引借証券担保金	3,279	3,128
有価証券担保貸付金	1,113	1,709
借入有価証券担保金	1,113	1,709
立替金	555	517
短期差入保証金	11,230	11,127
支払差金勘定	1	0
未収収益	1,263	1,262
繰延税金資産	614	500
その他の流動資産	894	1,094
貸倒引当金	△6	△6
流動資産計	172,313	177,425
固定資産		
有形固定資産	1,828	1,768
建物	244	239
器具備品	1,024	971
土地	541	541
リース資産	17	16
無形固定資産	952	880
ソフトウェア	948	878
電話加入権	0	0
その他	3	2
投資その他の資産	8,563	10,146
投資有価証券	7,816	9,404
従業員に対する長期貸付金	4	3
長期差入保証金	687	690
その他	287	276
貸倒引当金	△231	△228
固定資産計	11,344	12,795
資産合計	183,657	190,220

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	124	144
商品有価証券等	121	139
デリバティブ取引	3	4
約定見返勘定	—	2,827
信用取引負債	30,431	21,837
信用取引借入金	18,948	10,113
信用取引貸証券受入金	11,483	11,723
有価証券担保借入金	7,725	7,756
有価証券貸借取引受入金	7,725	7,756
預り金	41,995	49,211
顧客からの預り金	39,147	43,378
その他の預り金	2,847	5,833
受入保証金	47,114	50,431
有価証券等受入未了勘定	0	—
短期借入金	5,900	5,900
1年内返済予定の長期借入金	450	450
リース債務	4	4
未払法人税等	311	166
賞与引当金	459	353
その他の流動負債	661	923
流動負債計	135,180	140,005
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	900	900
リース債務	13	11
繰延税金負債	1,524	2,007
退職給付に係る負債	75	74
資産除去債務	177	178
その他の固定負債	147	147
固定負債計	4,838	5,319
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	466	447
特別法上の準備金計	466	447
負債合計	140,484	145,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	26,512	26,690
自己株式	△1,702	△1,702
株主資本合計	39,704	39,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,511	4,604
退職給付に係る調整累計額	△43	△39
その他の包括利益累計額合計	3,467	4,564
純資産合計	43,172	44,447
負債・純資産合計	183,657	190,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,669	2,573
委託手数料	1,691	1,630
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	14	10
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	487	423
その他の受入手数料	474	508
トレーディング損益	636	1,646
金融収益	558	682
営業収益計	3,864	4,902
金融費用	92	88
純営業収益	3,771	4,813
販売費・一般管理費	3,519	3,772
取引関係費	575	594
人件費	1,697	1,894
不動産関係費	366	370
事務費	585	600
減価償却費	138	148
租税公課	92	103
その他	63	59
営業利益	252	1,041
営業外収益	192	156
営業外費用	0	0
経常利益	444	1,197
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	175	18
投資有価証券売却益	15	—
特別利益計	190	18
税金等調整前四半期純利益	635	1,216
法人税、住民税及び事業税	20	102
法人税等調整額	△0	113
法人税等合計	20	215
四半期純利益	614	1,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	614	1,000

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	614	1,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,635	1,092
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	△1,631	1,096
四半期包括利益	△1,016	2,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,016	2,097
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
委託手数料	1,691	1,630
(株券)	(1,607)	(1,584)
(債券)	(0)	(0)
(受益証券)	(82)	(45)
(その他)	(1)	(0)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	14	10
(株券)	(7)	(2)
(債券)	(7)	(7)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	487	423
その他の受入手数料	474	508
合計	2,669	2,573

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
株券	1,653	1,623
債券	15	40
受益証券	946	876
その他	53	33
合計	2,669	2,573

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
株券等	191	1,210
債券等	420	447
その他	25	△11
合計	636	1,646

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第1四半期末 (平成28年6月30日)	当第1四半期末 (平成29年6月30日)	前事業年度末 (平成29年3月31日)
基本的項目 (A)	36,330	36,948	36,021
補完的項目 (B)	978	686	681
その他有価証券評価差額金(評価益)	505	232	208
金融商品取引責任準備金	466	447	466
一般貸倒引当金	5	6	6
控除資産 (C)	3,951	3,641	3,789
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	33,356	33,993	32,913
リスク相当額 (E)	5,325	5,105	5,043
市場リスク相当額	390	291	172
取引先リスク相当額	1,338	1,431	1,546
基礎的リスク相当額	3,596	3,381	3,324
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	626.3	665.8	652.5

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第1四半期 (28. 4. 1 28. 6. 30)	前第2四半期 (28. 7. 1 28. 9. 30)	前第3四半期 (28.10. 1 28.12.31)	前第4四半期 (29. 1. 1 29. 3. 31)	当第1四半期 (29. 4. 1 29. 6. 30)
営業収益					
受入手数料	2,669	2,379	2,925	2,567	2,573
委託手数料	1,691	1,472	1,897	1,634	1,630
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	14	10	27	79	10
募集・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の取扱手数料	487	434	547	375	423
その他の受入手数料	474	462	453	478	508
トレーディング損益	636	615	780	1,244	1,646
金融収益	558	534	585	648	682
営業収益計	3,864	3,529	4,292	4,460	4,902
金融費用	92	98	107	97	88
純営業収益	3,771	3,430	4,184	4,362	4,813
販売費・一般管理費	3,519	3,446	3,551	3,653	3,772
取引関係費	575	537	588	636	594
人件費	1,697	1,681	1,738	1,761	1,894
不動産関係費	366	370	361	362	370
事務費	585	588	592	589	600
減価償却費	138	141	146	147	148
租税公課	92	66	76	102	103
貸倒引当金繰入額	—	4	△3	△0	—
その他の他	63	56	50	54	59
営業利益又は営業損失(△)	252	△15	633	709	1,041
営業外収益	192	25	126	56	156
営業外費用	0	7	3	47	0
経常利益	444	2	756	718	1,197
特別利益	190	20	290	815	18
特別損失	—	—	206	48	—
税金等調整前四半期純利益	635	22	840	1,485	1,216
法人税、住民税及び事業税	20	9	58	233	102
法人税等調整額	△0	△0	△0	△676	113
四半期純利益	614	13	782	1,928	1,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	614	13	782	1,928	1,000